

## CGM のご紹介

CGM とは・・・ContinusGlucoseMonitoring 持続血糖測定といいます

皮下に刺したセンサーで皮下の間質液中の糖濃度（グルコース）を継続して測定し、血糖値の変動を知ることができるデバイスのことです。腕や腹部などに装着し、デバイスやスマホアプリで確認でき、グラフ化されるため血糖値のコントロールの改善評価に役立ちます。

当院では**アボット社のリブレ**と、**デクコム社の G7**、ポンプの患者さん用のガーディアンセンサーなどがあります。

### Dexcom G7 の特徴（以下赤字:リブレとの比較）

- ・5分毎に測定値の表示（リブレ:1分毎）
- ・30分未満のセンサーウォームアップ（リブレ:60分）
- ・上腕後部又は腹部への装着に適応（リブレ:上腕のみ）
- ・10日間装着で12時間の交換猶予期間あり約31.5日/月（リブレ:14日間約28日/月）
- ・アラート設定の改善により選択の自由が拡大（リブレ:オンオフ可アラートあり）  
（アラート音の6時間の完全オフ可、音、バイブレーションで知らせる）
- ・スマホアプリが使用できない方、カラーディスプレイ付きのモニターあり（リブレ:モニターあり SMBG もできる）
- ・モバイルアプリ Dexcom Clarity で自分でもグラフの確認可（リブレ:アプリで確認可）
- ・リアルタイム CGM、1日の中でどれくらいの時間が目標範囲内に収まっているかをグラフ化されたデータで確認可（リブレ:同じ）
- ・アップルウォッチとの連携可（リブレ:連携なし）



### 装着はシンプルでスムーズ

①



②



③



①腕の裏側にアプリケーターを置いて、横のボタンを押します

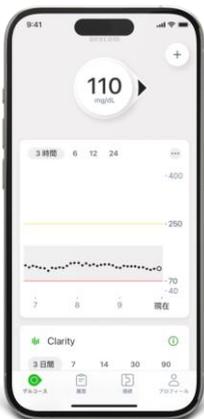
②センサーが設置されたら、パッチの周りをこすって、センサー上部を静かに押しつけます。

③センサーを皮膚に密着させるため、必要に応じて（同梱の）固定用パッチを貼ります

スマホ画面イメージ↓

高血糖アラーム

低血糖アラーム



ご自身に合ったデバイスを使って、よりよい血糖管理に役立たせましょう

看護師 北原 文責 糖尿病専門医高部倫敬